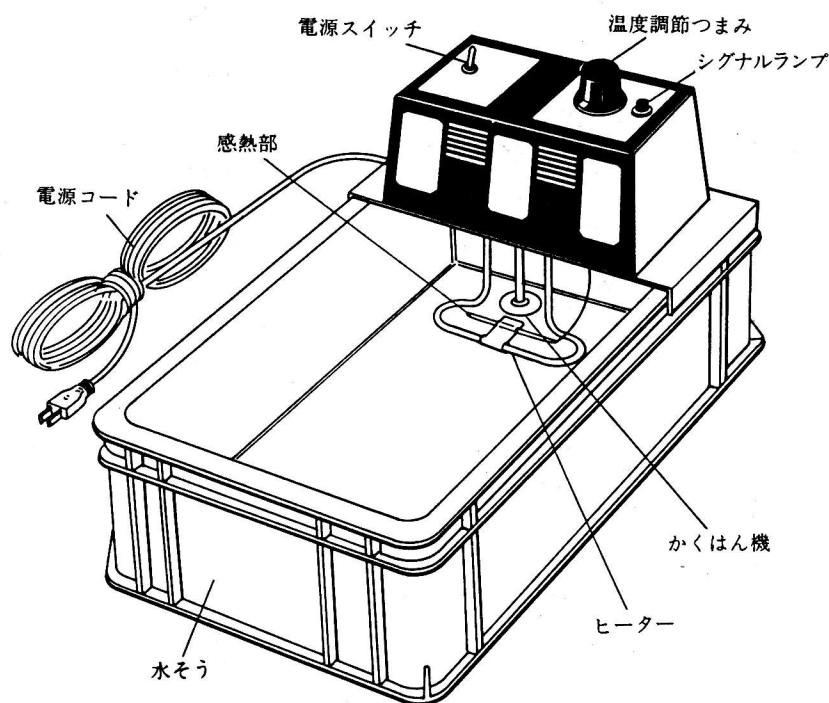


簡易電気定温水そう TWB-D F-5155

〔構造〕



〔操作〕

1. 上図のように本器を水そうにセットし、水をヒーターより3cm以上入れます。
2. AC100V電源に電源コードをつなぎ、温度調節つまみをまわして、所定の目盛にあわせします。また、温度計を水中に浸します。
3. 電源スイッチをONにしますと、シグナルランプがついてヒーターに電流が流れ、水温は上昇していきます。このときかくはん機も回転します。
4. 水温が所定の温度に達すると、シグナルランプが消えてヒーター電流が流れません。水温が所定の温度より低くなるとシグナルランプがついてヒーター電流が流れます。なお温度計で水温を測り、温度調節つまみで調節して正確な所定温度に達させます。

〈注 意〉

1. 水そうに水がはいっていないとき、ヒーターに電流を流すことは絶対にさけて下さい。
2. 温度調節の精度 $\pm 0.5^{\circ}\text{C}$ は水温に対するもので、温度調節つまみの目盛に対してではありません。
3. はじめの水温が所定の温度より高いときは、操作3において電源スイッチをONにしてもかくはん機は回転しますが、ヒーターに電流は流れません。

〔規 格〕

温度範囲：室温 $\sim 80^{\circ}\text{C}$

調節精度： $\pm 0.3\sim 0.5^{\circ}\text{C}$

自動温度調節器：液圧式、目盛り付ダイヤルつまみ

加熱器：パイプヒーター、800W

かくはん機：電動、羽回転式

水そう：耐衝撃性プラスチック製、内法460 $\times$ 310 $\times$ 150mm

電源：AC100V、50/60Hz